

幼児教育アドバイザー巡回訪問のお申込み方法について

募集対象

3歳以上の幼児が在籍する下記の幼児教育施設を対象としています。

- 県内の国立幼稚園
- 県内の公立幼稚園（指定都市を除く）
- 県内の私立幼稚園
- 県内の保育所（園）及び認定こども園（指定都市を除く）

※保幼小接続の相談については、小学校へ派遣することもできます。



申込み方法

別紙様式1「幼児教育アドバイザー巡回訪問申請書」に希望内容等を記入し、下記まで提出してください。

- 国立幼稚園：福岡県教育庁教育振興部義務教育課
- 公立幼稚園・小学校：所管教育事務所
- 私立幼稚園：福岡県人づくり・県民生活部私学振興・青少年育成局私学振興課
- 保育所（園）及び認定こども園：福岡県福祉労働部子育て支援課

※申請書は福岡県庁ホームページ「義務教育課各種資料のページ」の〈幼児教育関係〉
(<http://gimu.fku.ed.jp/Default1.aspx>) からダウンロードすることもできます。

※平成30年度のアドバイザーが決定次第、各園にアドバイザーリストを送付します。
アドバイザーの希望があれば、リストの中から選んで希望することができますが、
御希望に沿えない場合もありますので御了承ください。

訪問時間

月曜日～金曜日の9時～17時の間で、1回あたり1.5～3時間を原則としています。
希望の時間を御相談ください。

経費

幼児教育アドバイザーに係る謝金及び旅費は県が負担します。

お問合せ先

- 国立及び公立幼稚園：福岡県教育庁教育振興部義務教育課 (TEL 092-643-3910)
- 私立幼稚園：福岡県人づくり・県民生活部私学振興・青少年育成局私学振興課 (TEL 092-643-3130)
- 保育所（園）及び認定こども園：福岡県福祉労働部子育て支援課 (TEL 092-643-3258)

幼児教育アドバイザー育成講座

福岡県では幼稚園、保育所（園）及び認定こども園に対してアドバイスを行う「幼児教育アドバイザー」を育成しています。

■幼児教育アドバイザーはどんなことをするのか？

訪問要請のあった幼稚園、保育所及び認定こども園へ訪問し、それぞれの園（所）の相談内容に応じてアドバイスや指導助言、個別相談、講話等を行います。

また、幼児教育の内容及び方法の実践的な研究や研修に取り組んでいる幼稚園、保育所（園）及び認定こども園に対し、指導的役割を担います。

■アドバイザー育成講座ではどんなことが学べるのか？

幼児教育アドバイザーとしての実践的指導力を身に付けるため、次のような内容を講義又は演習形式で行います。講座は年間5回実施します。

- 幼児教育アドバイザーの役割
- 幼児教育に必要な専門性
 - 学びをつなぐ保幼小接続
 - 幼児教育の充実に資する研修の在り方
 - 幼児教育アドバイザーと共に巡回訪問する実地研修 など

■どんな人が受講できるのか？

次のア～エに該当し、幼児教育の推進に熱意を有する方を対象としています。

- ア 幼児教育施設の園長、施設長、教頭、主任等
- イ 幼児教育施設において指導的立場にある教諭、保育士、保育教諭等
- ウ 指導主事その他地方公共団体の職員で幼児教育に関する専門的事項の指導に関する事務に従事している方
- エ アからウまでに掲げる職にあった方

■この講座を受講した後はどうなるのか？

5回の講座を履修された方には、修了証書を交付し、「幼児教育アドバイザー」として登録します。受講終了後は、幼児教育の内容及び方法の実践的な研究や研修の推進等に御協力いただきます。

■平成30年度の育成講座

平成30年度の講座予定

- 第1回：平成30年7月10日（火）
 - 第2回：平成30年8月3日（金）
 - 第3回：平成30年10月3日（水）
 - 第4回・第5回については実地研修を行う巡回訪問実施日を調整した後、お知らせします。
- ※現時点での予定ですので、変更する可能性があることを御了承ください。

お問合せ先

- 国立及び公立幼稚園：福岡県教育庁教育振興部義務教育課 (TEL 092-643-3910)
- 私立幼稚園：福岡県人づくり・県民生活部私学振興・青少年育成局私学振興課 (TEL 092-643-3130)
- 保育所（園）及び認定こども園：福岡県福祉労働部子育て支援課 (TEL 092-643-3258)

■平成29年度幼児教育アドバイザー育成講座の様子

第1回（7月11日） 福岡県教育センター

- 幼児教育推進の課題と幼児教育に必要な専門性（講義）
- 幼児教育アドバイザーの役割について（講義・演習）

北九州市幼児教育推進員の3名の先生方から、実際にアドバイザーとしてどのように巡回訪問をしているのかについてお話を伺いました。演習では、「子どもたちが笑顔になるとき」や「先生方が笑顔になるとき」を考えながら、アドバイザーの役割として「よさを見付けてほめる」大切さを学びました。



子どものよさをみつけましょう(演習)

第2回（8月18日） ももち文化センター・早良市民センター

「幼稚園教育課程研究協議会」に参加

- 「新幼稚園教育要領について」（講演）
- 幼稚園、保育所（園）、認定こども園との連携や小学校との接続について（実践発表・研究協議・講話）

文部科学省初等中等教育局幼児教育課 河合優子調査官から平成30年度から全面实施される新幼稚園教育要領についての講演をいただきました。

第3回（10月3日） 吉塚合同庁舎

- キャリアステージに応じた研修の在り方について（講義）
- アドバイザーに必要なコーチングスキルについて（講義・演習）

大木町立図書館長 池田隆先生から「コーチング」についてのお話を伺いました。コーチングは、答えを教えることではなく、「相手の中にある答えを引き出すこと」ということを、コーチングの3つの基本スキル（聴く・承認する・質問する）の演習を通して学びました。



聴く環境づくり(演習)

第4回・第5回（A～Fの6会場から2回を選択して受講）

- A：1月17日（篠栗町立勢門幼稚園）
- B：1月19日（須恵町立れいんぼー幼稚園）
- C：1月23日（那珂川町立岩戸幼稚園）
- D：1月30日（筑紫野市立山家幼稚園）
- E：2月13日（小郡中央保育園）
- F：2月22日（新宮町立幼稚園合同研修）

- アドバイザーのアドバイスの様子を参観
- アドバイザーとアドバイスについて質疑応答

アドバイザーが実施する巡回訪問に同行し、相談の様子を参観しました。その後、アドバイザーからアドバイスの内容や方法について解説をしていただき、質疑応答をすることで、どのように園の思いを受け止め、何をどのように伝えればよいのか、アドバイザーとしての関わり方等を学びました。



協議参観



アドバイザーと質疑応答